

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

『AIを用いた筋画像診断支援システムの構築』

本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】1978年から現在に至るまで、「筋疾患診断支援および保存と研究利用(筋レポジトリ)(旧課題名：筋疾患診断支援と筋レポジトリの構築)」(主任研究者：西野一三)において承認を受けた方法により、国立精神・神経医療研究センター筋レポジトリにおいて保存されている全筋画像データ、ならびに国立精神・神経医療研究センター病院に保存されているCTやMRI等の骨格筋画像データの内、筋疾患がないことが病歴で確認された患者の骨格筋画像データを対象とします。

【研究期間】2024年3月4日より2029年3月31日まで

【研究代表者】神経研究所 疾病研究第一部 西野 一三

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

奈良先端科学技術大学院大学との共同で、AI(機械学習)を用いた筋画像診断支援システム開発を行います。これは、骨格筋CT/MRI画像データから自動的に筋疾患診断ができるシステムの開発を目指すものです。このシステムの開発が成功すれば、将来的には、筋疾患を専門とする医師がいない地域であっても、インターネットを介して自動診断が行えるようになると期待されます。

この筋画像診断支援システム開発には、国立精神・神経医療研究センター筋レポジトリにおいて保存されている骨格筋CT/MRI画像データ、大阪大学の骨格筋CT/MRI画像データを使用し、奈良先端科学技術大学院大学の人工知能(AI)システムに機械学習を行わせます。本システム開発で使用するデータは骨格筋CT/MRI画像データと診断名であり、個人を特定できる情報は使用しません。

【利用又は提供する試料・情報等】情報等：骨格筋CT/MRI画像データ、年齢、性別、筋疾患診断名

【共同研究機関】

奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 生体医用画像研究室 研究責任者 佐藤 嘉伸

大阪大学大学院医学系研究科 運動器医工学治療学 研究責任者 上村圭亮

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター神経研究所

所属 疾病研究第一部 氏名 西野 一三

電話番号 042-341-2711 (代表)

e-mail : mbx@ncnp.go.jp

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail : ml_rinrijimu@ncnp.go.jp